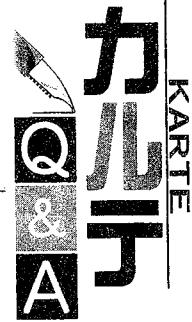


昨夏ごろから顔面が赤く腫れ、固くなってきました。そのうち顔の皮がはがれ、強くこするとさらに顔が痛く腫れてきます。現在は皮がめくれるのを防ぐため、ワセリンを塗っていますが、悪化が止まりません。どのように対処すればいいでしょうか。(62歳、女性)

皮脂欠乏性皮膚炎



樽谷勝仁医師

肌を強くこすらないで

皮脂欠乏性皮膚炎が疑われます。

新型コロナウイルスの流行でマスク着用が定着した結果、マ

スクをしていない間は蒸れ、外すと肌表面が水分ごと蒸発して乾燥が進行し、顔に皮脂欠乏性皮膚炎がでやすくなりました。皮膚の潤いを保つためには、皮脂腺から分泌される脂である皮脂、角質細胞同士の隙間を埋めている脂の角層細胞間脂質、角質層にあるアミノ酸や塩類

マスクによる皮脂欠乏性皮膚炎を防ぐ対策としては、マスクと肌の間に柔らかいガーゼなどを挟む▽着用時に保湿剤で肌を

た、ワセリンを塗っていても日に悪化する—という場合は、保湿剤だけではなく、ステロイド外用薬などの抗炎症薬で治療された方がよいと思います。

薬を塗るとき、擦り込むのはやめてください。かゆみが強い場合は抗アレルギー薬の飲み薬

スクをしている間は蒸れ、外すと肌表面が水分ごと蒸発して乾燥が進行し、顔に皮脂欠乏性皮膚炎がでやすくなりました。皮膚の潤いを保つためには、皮脂腺から分泌される脂である皮脂、角質細胞同士の隙間を埋めている脂の角層細胞間脂質、角質層にあるアミノ酸や塩類

保護する▽刺激の少ないガーゼなどがふれにくい素材を選ぶ—ことなどが挙げられます。感染性の低い場所ではなるべくマスクを外すようにしてください。また、肌を強くこするのは症状悪化の原因なのでやめてください。この相談者の方のように、赤くゴワゴワと硬く腫れてき

を併用することもあります。一度皮膚科専門医を受診してみてください。いかがでしょうか。そのほか、マスクそのものでかぶれたり蒸れたりしたり、肌とマスクが擦れることで湿疹ができて赤みが出てきたりした可能性もあります。また顔全体が腫れているのであれば、

顔に塗っている化粧品によるかぶれも原因として考えられます。その場合は化粧品を貼り付けて皮膚の反応を見るパッチテストで原因を調べます。

(兵庫県皮膚科医会、樽谷勝仁 川伊丹市、たるたに皮膚科クリニック院長)
◇第1、3、4日曜に掲載します。